

# 音楽の感動を地域と共に



お寺の本堂にチェロの音が響く



中野市公民館報

2014  
No.113  
(通巻 No.645)

**8**

発行  
中野市中央公民館

編集  
文化なかの編集委員会

〒383-0025  
中野市三好町一丁目4番27号  
TEL 0269-22-2691  
FAX 0269-26-2342

## 長丘地区で手作りコンサート

7月19日(土)『真夏の夕べ in Tamugi』が、チェロの原香恋さん、ピアノの武井純子さんをお招きし、田麦の光林寺本堂で開催されました。天井が高く、お寺独特の音響効果の中、香恋さんの軽やかなトークと相まって楽しい演奏会となりました。

このコンサートは、地元の実行委員会が、夏のひと時、くつろいだ雰囲気の中で音楽に親しんでいただき、地域の交流を深めるために企画されました。

参加された約80名の方は、クラシックの名曲から晋平メロディなど親しみのある曲に聴き入っていました。

生の音楽に触れた皆さんから、「クラシック音楽がこんなに身近に感じられたのは始めてです」「知っている曲もあり楽しく聴けました」「みんなで合唱できて感動しました」などの感想が寄せられました。これからも地域に感動の種がまかれることを期待します。

今月号の特集

## 平和への誓い

## あおぞら

「今日一字を覚え明日一字を覚え久しければ博学となる」  
大阪の儒学者中井竹山(1730~1804)の言葉である。同じような言葉に「一日一字を記さば一年にして365字を得」(吉田松陰)がある。

毎日小さな努力(一日一字を覚える事)を毎日何年も続ければ、大変な漢字博士になれるということである。

ところが、今の時代はパソコン、携帯電話、スマホ等電子機器で、ペンを手にとって文字、文章を書くということが非常に少なくなってしまう。そもそも、この原稿もワードで作成したものである。ペンを手にとって書かなくなつた結果、読むことはできるが、漢字を書くとなるとなかなか思い出せないという情けない状態なのである。中井竹山の言葉を現代風に読み替えると、

「今日一日一字を忘れ、また明日一字を忘れ久しければ無学となる」(花ミズキ)



吉田 大西忠義さん (84歳)

— 義勇軍そして満州その回想 —

日本が二度と戦争をしない国であって欲しい



昭和18年12月、平穩村上林三光道場における昭和19年度送出下高井郡義勇軍拓殖訓練  
前列右から6番目が頼所好文中隊長、前から三列の右から3番目が筆者 (14歳)

# 平和への誓い

## 戦争から69年目の夏

生命・財産・心身の  
大きな犠牲により  
もたらされた平和

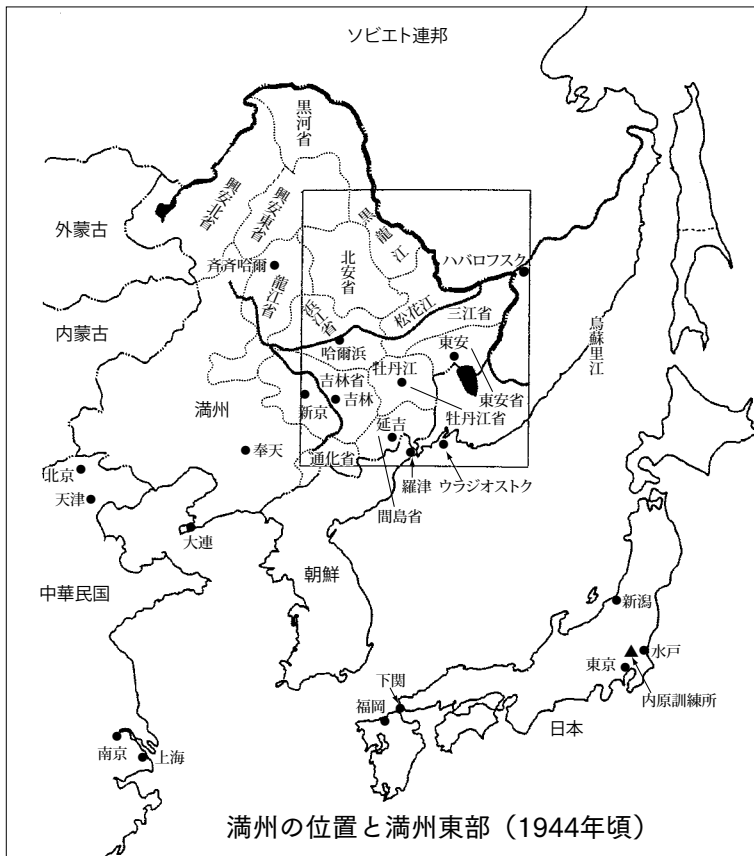
私は昭和19年14歳で満蒙開拓青少年義勇軍に志願し中国東北部の満州へ渡りました。「行け大陸へ、日本の生命線、満州を守れ」茨城県の内原訓練所副所長の渡満壮行式の訓示を今でも覚えています。当時、陸軍・海軍などの軍人志願は数え年で16歳からでしたので、義勇軍志願は数え年15歳が多く、天皇陛下のため、国のためと皆勇んで志願をしました。

1945年8月9日、私は満州の東部国境の町蜜山にいました。未明、国境を越えて来る飛行機の爆音で目が覚めました。国境の向こう側から入ってくる飛行機は日本軍機ではなくソ連機のようにでしたが、我々はまだ日ソ開戦を知りませんでした。朝3時前頃に明るくなり始めると砲声が響き、国境線からソ連軍の攻撃が始まりました。この頃になってやっと開拓団本部から日ソ開戦の知らせが入りました。我々は満州に駐屯していた日本軍の関東軍指示に従い東安市の守



1944年 (昭和19) 年1月、兄弟で二人揃う最後と思い写す。兄17歳、この後海軍へ入隊、立っているのが筆者14歳、義勇軍内原訓練所へ入所

### 日ソ開戦



満州の位置と満州東部（1944年頃）

備のため一晩夜行軍で向かいました。我々が到着した時には既に撤退が始まっており、午前10時頃には東安駅から爆発音がして大勢の人たちが逃げて来て聞いたところ、避難民の乗った列車を関東軍が爆破したとのことでした。それから、勃利そして満州東部の牡丹江方面へと退却に次ぐ退却が始まりました。のどがカラカラに渴きいろいろな幻覚や幻聴により、真っ白に乾

死に一生を得ました。満州における義勇隊開拓

団は悲惨でした。上層部(政府・軍部)から一般の人達(市民)には、戦争が始まる事さえ知らされず敵の飛行機や砲弾が自分の頭の上を飛び交うのを見てようやく戦争が始まった事を知りました。開拓団や義勇隊の犠牲者数は甚大で、長野県北部の高社郷開拓団では、8月の炎天下に500名以上の女性や子ども達が飲まず食わず野宿に次ぐ野宿でひたすら歩き続けた逃避行により疲労は極限に達し、8月24日深夜から25日未明にかけて集団自決をしました。

中野市の東山には慰霊碑があり、毎年8月25日に慰霊の集まりをしてきました。参集者の高齢化により昨年から有志のみで行っています。大陸に残された兵士等はソ連軍の捕虜となり、60万人がシベリア等に強制労働のために連行されました。私の所属した頃所中隊は190名のうち日本に生還で



於1950(昭和25)年、中国吉林市江北 東北化学工廠 後列左が著者

ようとしています。戦争さえなかったらこんな悲惨な目にあうことはありませんでした。2度と戦争を繰り返してはいけません。国民の甚大な犠牲のうえにようやく手にした平和憲法があつたからこそ、日本の自衛隊は敗戦から1人の外国人兵士も殺すことなく現在に至りました。あの戦争から69年、世代も3世代4世代となり戦争の惨禍を語り継ぐ人も僅かとなりました。戦争は我々の体験を最後にして欲しい。私の子ども、孫、曾孫には戦争の悲惨な体験は絶対にさせたくないと思ふと同時に戦争の風化を恐れています。

### 戦争体験は我々を最後に

日本の生命線を守りアジアの平和を守る正義の戦争というのはほとんどもない間違いでした。現在、日本の為政者は、外国へ軍隊を送るため憲法解釈を変え

きたのはわずか80名程で15〜16歳の少年達が極寒の地で帰らぬ人となりました。生きたいという自分の意思に反して命を絶たれた人達の無念さいかにばかりか計り知れません。

#### 満蒙開拓青少年義勇軍

日本の傀儡国家「満州国(中国東北部)」を支配する政策の1つとしてソ連国境地帯に移住させられ、開拓の事業とともに現地での警護、治安維持の任に当たられた日本の青少年のこと。

『現代教育辞典』労働旬報社から抜粋

# こんにちは 分館

生涯学習活動の拠点としての公民館  
 少子高齢化が進んだ最近では、生涯学習の場としての公民館が、地域の大切な交流の場となっています。

現在の柳沢公民館は、昭和39年に旧倭村役場の払い下げ問題があり、公民館建設臨時総会を開催したところ、旧倭村役場の払い下げを受けて建設することとなりました。

外観・内容とも素晴らしい建物が建設され、結婚式はもちろん各種の

## 柳沢分館

集会に利用されてきました。

公民館活動は、この柳沢区民会館を中心にして、分館役員が魅力ある学習・文化活動を推進するために、各種の行事や講座を開催しています。毎年、区民文化祭では、活動の成果発表がありますが、これらの行事を館報「やなぎさわ」として、区民の皆様が年2回発行し、近況をお知らせしています。

今年、100号記念の年にあたり、歴史を振り返るような記念号が発行できるよう取り組んでいます。

【一部柳沢区史参考】

(柳沢分館長 畔上 義男)



新島八重・野口英世 ゆかりの史跡めぐり

## ふるさとの歴史

平成19年(2007)10月、柳沢地籍の千曲川堤防工事に伴う発掘調査で、考古学会を驚かす大発見があった。夜間瀬川と千曲川の合流地点に青銅器埋納坑が見つかり、西日本の方式による銅鐸・銅戈が埋められていた。

発見されたものは、銅鐸5個分と銅戈8個(破片1)で銅鐸はすべて近畿型。銅戈は九州型1個、近畿型7個である。

銅鐸は小形で古い様相のもので、鈴のようにならず祭具である。製作

## 柳沢遺跡の銅鐸・銅戈

年代は弥生中期後半という。銅戈は柄の先に下げて戦う武器で、古いほど幅が狭いという。九州型は近畿型より幅が狭い。この時代は武器型祭具として使用された。1世紀前後この地方では、弥生式

の栗林式土器が使われた時代で、栗林式が成立した背景は、近畿から北陸地方を介して強い文化の移動があったと柳沢発見の青銅器が示している。

北信濃の各地で中期末まで、祭具

に使われた銅鐸・銅戈が柳沢に集められ埋納された原因の一つは、隣接した18基の礫床木棺墓群で、1号墓の被葬者には装身具(管玉)が多く副葬され、稲作による富の蓄積がもたらしたもので、司祭者的な性格も考えられる。

埋納される行為には農耕祭祀祝・自然崇拜・水祭り説・地中保管説・使用済廃棄説・非常時の隠匿説があり、決着はついていない。報告書は地塚説である。埋納時期の住居群は、傾斜面の上方に存在したとみられる。

(檀原 長則)

## サンキョー ブレア・ロバート・ ウィリアムズ先生

中央公民館の初級英会話教室の講師、ブレア・ロバート・ウィリアムズ先生がアメリカへ帰国されることになり、受講生が企画してフェアウェルパーティを開きました。

ブレア先生は、「皆さんと英会話や、楽しいパーティーを通して、様々な文化交流が出来て感謝の気持ちでいっぱいです。北信五岳や長野県下のたくさんの山に登ることができ、帰国後はアメリカの山にも挑戦したいです。また、温泉や、志賀高原、野沢温泉、白馬八方尾根でスノーボードを楽しむことができました。2年間ありがとうございました。」と感謝の言葉を述べていました。ブレア先生、2年間ありがとうございました。ごさいます。



ブレア先生お元気で

## 今月の伝言板

講座の詳しい内容につきましては、各公民館までお問い合わせください。

■中央 ☎ 22-2691 ■北部 ☎ 26-0677 ■西部 ☎ 23-1024 ■豊田 ☎ 38-2922

公民館ホームページ <http://www.city.nakano.nagano.jp/categories/kouminkan/>

	講座名	日時	場所	講師	備考
中央公民館	万葉集を 読み味わう	8月19日のみ午後1時～2時45分 8月26日、9月2日・9日・16日・30日 午後2時～3時45分 (全6回 毎回 火曜日)	中央公民館講堂	信州大学教授 西 一夫 先生	<定員>50名 <受講料>無料 <持ち物>不要 <申込>受付中
	初級英会話講座 (後期)	9月2日～3月中旬 午後7時～9時 (毎週火曜日)※祝日を除く	中央公民館教室(2階)	中野市ALT (外国語指導助手)の皆さん	<受講料>無料 <申込み>随時 <対象>中学生程度の英語力がある方
	中級英会話講座	9月4日～3月中旬 午後7時～9時 (毎週木曜日)※祝日を除く	中央公民館教室(2階)	中野市ALT (外国語指導助手)	<受講料>無料 <申込み>随時
<b>公民館ギャラリー 木彫り展 木彫りを楽しむ会・押花展 みずほ</b>					
北部公民館	フラダンス教室	8月26日、9月2・9・16・30日 午前10時30分～正午 毎週火曜日 全5回	北部公民館	阿部 磨弥 さん	<定員>20名程度 <受講料>無料 <持ち物>フェイスタオル、飲み物 <服装>運動のできる服装 <受付>8月1日(金)から ※託児はありません
	ベビーマッサージ 体験教室	8月28日(木) 午前10時30分～ 11時30分	北部公民館	NPO法人わらべうたベビーマッサージ研究会認定インストラクター 越 三智子 さん	<定員>12名 <対象>生後2ヵ月～1歳6ヵ月頃までの赤ちゃん <受講料>無料 <持ち物>バスタオル1枚・おむつ <その他>予防接種後48時間以内の赤ちゃんは参加できません <受付>8月11日(月)から
	絵手紙教室	9月12・19・26日、10月3・10日 午後1時30分～3時30分 毎回金曜日 全5回	北部公民館	市川 典子 さん	<定員>20名程度 <受講料>1回100円(はがき代) <持ち物>絵の具、筆、硯、墨汁 ※道具のない方は、初回は講師がお貸しします <受付>8月1日(金)から
西部公民館	生きがいづくり講座 太極拳講座 ～まずは体験してみませんか?～	8月25日(月)・8月28日(木) 午前10時～11時30分	西部公民館	須坂太極拳協会 山崎 優子 先生	<定員>20名程度 <参加費>無料 <持ち物>運動のしやすい服装、タオル、水分補給用の飲み物
	母と子のすくのび学級 ベビーアロマ講座	8月30日(土) 午前10時30分～正午	西部公民館	熊代 俊恵 先生	<定員>20名程度 <参加費>無料 <持ち物>バスタオル、フェイスタオル、水分補給用の飲み物
	家庭教育学級 子どもの運動ケア講座 ～運動する子を持つお父さんお母さん必見～	9月5日(金) 午後7時～8時30分	西部公民館	ながでんハートネット駅前健康プラザ 健康運動指導士 塚田 和樹 先生	<定員>30名程度 <参加費>無料 ※運動する子どもに必要なケア・クールダウン処置、怪我の対応法などを学びます。お父さん、お母さんが対象です。
豊田公民館	高齢者学級 <健康でいつまでも> きもちe(いい)からだほぐし 体操+ずくだし日常健康法	9月9日(火)、9月16日(火) 午後2時～3時30分	豊田公民館	長野県健康づくり事業団 五十嵐 宏美 先生	<定員>30名 <受講料>無料 <内容>仕事や家事の間に気軽にできる健康体操で健康なからだをつくりましょう! <持ち物>浴用タオル(フェイスタオル)、水分補給用の飲み物
	家庭教育学級 笑顔で子育て 聴いて、触れて、体を動かして親子で一緒に学びませんか。	8月20日・9月17日・10月15日・11月19日・12月17日・1月21日・2月18日 残7回 毎回水曜日 午前10時30分～午後1時	豊田公民館	笑顔で子育て応援隊 (関 夕加里 先生ほかのみなさん)	<受講料>無料 <内容>手あそび・スキンシップ、絵本の時間、パラシュートなどを使っての運動、交流広場など <持ち物>飲み物、タオル、脱いだり着たりしやすい服装、昼食(交流広場に参加の方)
	初級英会話教室 会話やコミュニケーション中心のサークル形式のフレンドリーな英会話教室です。	9月9日から 毎週火曜日 午後7時～9時 ※都合により、お休みになる日もあります。	豊田公民館	中野市ALT (外国語指導助手)	<受講料>無料 <内容>前半(45分程度)は基礎。後半(75分)は会話中心で行います。 <対象>一般(小学生以上)ただし、小学生は「保護者といっしょ」で「前半まで」の参加に限る。



がま 蒲の穂／一本木 (月岡尚雄)



初夏の浜津ヶ池／栗林 (宮澤 聡)

花郷  
Flower Home



10年待ったサボテンの花／更科(酒井延子)



すかし百合で一休み／間山 (うさぎ)

## 花と季節の写真募集

宛先

☎ 383-0025  
中野市三好町一丁目4番27号  
中央公民館

Eメール c-kominkan@city.nakanonagano.jp

文化なかの編集委員会では、中野市内の花や季節の写真を集めます。未発表写真に限ります。四ッ切りまで(ワイドサイズも可)のプリント、デジタルデータ(未加工のもの)。氏名、住所、連絡先、作品名、撮影場所、花の名前等を書き送ってください。匿名希望やペンネーム掲載はその旨をお伝えください。随時募集!



▲紺碧の空に校長先生方も輝いていました

輝いてます

科野地区 毎年の恒例行事「高社山登山」があり、快晴の中総勢109名が参加しました。途中の胴結場で休憩した後、近くの光苔を見学し感動しました。下山後に行なわれた懇親会では、高社の竹の子汁が振る舞われました。季節ごとに様々な景色を見せてくれる高社山に、登山者の興味は尽きません。